

## 【めむろ未来ミーティング日程 3】

令和3年1月20日(水)

13:30~14:42

### めむろード 2階セミナーホール

■参加者 18人

■芽室町 町長、副町長、教育長、企画財政課長、農林課長、建設都市整備課長

■記録 玉堀

#### ■対応・検討が必要な事項

##### ①旧西土狩保育所の遊具等の撤去の件(総務課)

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項
  - (1) 公共施設の配置構想
  - (2) 機構改革による課・係の再編
  - (3) 公立芽室病院の運営体制
  - (4) 新嵐山活用計画の進捗よく
- 4 意見交換

#### 【ご意見】

病院のことについて、外科の先生がいなくなるということでこれからどうなるのか。先ほどの町からの説明を聞いて外科専門医の資格を持つ内科・総合診療科の医師が確保できていることがわかった。療養病棟に力を入れるという説明があったが、急性期に心配を覚える。普通のけがや病気の時にはどうなのか？帯広の大きな総合病院は、基本的には、一度町村の病院などでかかってからだと診てくれないと思うがどうなのか？

#### 【町長】

外科の専門医がいなくなるということで、不安を覚えていらっしゃると思います。そのようなことから、管外の病院から外科専門医の資格を持ち、内科・総

合診療科を見ることができる医師1人を内定している。

今、非常に医師の確保というのが厳しい状況である。しかし、町としても外科がなくなるというのは困るため、なんとか医師を確保したいと思い、確保している状況。

引き続き、外科の方は外科の資格を持つ先生を探す活動はしていきたいと思っている。ですから、診療科の廃止ではなく、あくまでも「休止」の形で進めている。

また、急性期をまったくやらないようなイメージを持たれてしまうかもしれないが、けが等をしたとき全く見てくれないということではなく、基本的に公立芽室病院で診れるものについては、外科も含め対応させていただきたい。

現状でもそうであるが、あらかじめ手術予約を受けるものについては公立芽室病院で実施し、大げがや急に手術が必要になってしまうものについては、帯広市内等の大きな病院と連携しながら実施しており、今後も同様と考えている。

また、救急外来はなくさないで、状況を見て公立芽室病院で対応できるとなれば公立芽室病院に搬送され、対応をしていきます。そのため、流れとしては大きく変わらない。

今後も、軽微なものであれば総合診療科の中で十分対応できるようにしたい。町としてこれからも医師の招へい活動には力を入れていきたいと思っている。

#### 【ご意見】

新嵐山のパークゴルフのコースのこと。個人的な意見であるが、一番楽しめるコースだったのに、少なくなってしまう悲しい。そもそもこの新嵐山活用計画は公表されていたのか？

#### 【町長】

この新嵐山活用計画は昨年1月に原案を策定し、最終的には3月に確定した。この間、広報誌への掲載や町民説明、意見交換会などを行った。正直、多くの方

に来たいだけではないので、今後も機会を設けるなどして改善できるものはしていきたい。

そして、パークゴルフについてはパークゴルフ協会のみなさんと意見交換をしている。今回、急で申し訳なかったが、4コースを2コースにしたこと、また、平坦なところで面白くないという声も聴いている。今後は、残った2コースについて、できる範囲でコースの工夫等をしていきたいと思っている。

また、経営的な話をさせていただくと、パークゴルフについては、大会等があれば収益になる部分もあるが、それ以外の新しい魅力づくりの中で経営改善をしていきたいと考えている。

その新たな魅力づくりとして、活用計画の中で目標・コンセプトとして、「ファミリーが一日遊べるような場所にしていきたい」というのがある。そうしたことを考えた末に、大変残念ではあるが新嵐山のパークゴルフ場については縮小ということに結び付いた。

ただ、これまでも利用していた方もいらっしゃるもので、完全になくすというわけではない。健康増進、社会体育施設としての考え方などもあるためパークゴルフ場を色んな所に増やす等の対策も必要だと考えている。災害で流れてしまった美生川パークゴルフ場も復旧できたことから、そうした施設もご利用いただきたいと考えている。

16日のめむろ未来ミーティングでも、同様のご意見あり、現状、コースの面白さという点で、墓地の横のパークゴルフ場が混んでしまうだとかという話も聴いている。ですので、話合いの中で環境整備やコースの工夫についても考えていきたい。これまでもご利用いただいている皆さまを大事にしたいと思っており、今後も積極的に意見交換をしたいと思っている。そして、今後も利用者の皆様のご意見をいただいた上で対応策を考えていきたい。

【ご意見】

新嵐山荘が第3セクターなのか？全体が第3セクターなのか？

【町長】

新嵐山の宿舎やスキー場等の財産は、全て町であるが、その運営をほぼめむろ新嵐山株式会社に指定管理者として委託しているということである。おおよそ全体が第3セクターである。

【ご意見】

町長が社長というのは、役場で考えているものではないのか？

【町長】

株式会社を作るときの出資として100%町から出資して作った会社であることから、現状では、町長が社長ということになっている。町が新嵐山株式会社に委託しているという形。

【ご意見】

お金の関係はどのような流れなのか。町は、株式会社の営業には関わらないのか？

【町長】

営業した上での収入は指定管理者の収入となる。また、町としては、指定管理委託料として、維持管理に必要な経費を委託料として支出しており、町の立場で直接営業に関わるということはない。

【ご意見】

おおまかにこの活用計画はだれが考えたのか？

【町長】

この活用計画は、町で考えている。この計画に基づき、町は、めむろ新嵐山株式会社と相談をしながら、計画の実行に向けて動いている。あくまでの町の計画である。めむろ新嵐山株式会社からアイデアをもらうことはあるが、町としてこういうことをしてもらいたいということに基づいて、指定管理してもらっている。

【ご意見】

町おこしをしているような若い世代の人もこの計画

を考える中に入っているのか？ワンデイキャンプなどの構想も若い人向けに感じるが、計画の多くを考えているのはどこになるのか？

【町長】

活用計画自体は町で考えている。その計画に基づいて、めむろ新嵐山株式会社の実行してもらっている。その部分においては、町としても責任をもってこのような形で実行してほしいということで、依頼している。

また、新嵐山を「まちづくりの拠点」「観光の拠点」ともしたく、ひとつの考えとしてファミリーで1日遊べるようにしていきたいという考えをもっていることから、キャンプなどを行っている。その結果としてパークゴルフ場は縮小とはなったが、多くの皆さんに今まで以上に使ってもらうために考えた結果である。

【ご意見】

パークゴルフ場に固執しているわけではなく、計画を進めるにあたって、関係のある各種団体(パークゴルフ協会やスキー協会)などにちゃんと事前に知らされていないで進んでいると聞いた。そのような話を聞いたときに、わからないうちに進んでいないか不安になり、お話しさせてもらった。

ファミリーで遊べるというのは賛成。昔は、芝生が一体にあり、奥の方には動物が飼われている場所があった。私たちが若いころは1日ゆっくり遊べる場所であったが、いつしか町から、新嵐山に行こうという魅力がなくなってきたのは確か。この構想は、よく考えられたものでいいと思うが、いかに町民等にみんなにわかってもらえるかどうかだとおもう。

観光物産協会もそういう役割を果たしているのか？観光物産協会は物産ばかりで、芽室の魅力を発信するようになっていないと思う。

【町長】

観光物産協会は、観光の部分と物産の部分を担っていただいている。観光の部分では、これからの新嵐山の魅力づくりの部分で連携させていただくなど

が必要であると考えている。今後も連携を強化していきたいと考えている。

【ご意見】

坂の上地域福祉館の改修のスケジュールを教えてください。

【企画財政課長】

細かいスケジュール等はまだ決まっていないが、現在の想定としては、坂の上の地域福祉館の隣に農協さんの土地があると思うが、そこが建設の最有力地と考えていて、その取得が先だと考えている。取得の目途がついたら、次にその場所に立てるための設計を行い、工事に入る。そのため、出来上がるのは年度末くらいであると思う。

【ご意見】

10線防風林の関係で、昨年、10線0号から5号くらいまでの歩道の間伐をかなりやってもらったが、その後の、6号から11号までをエリアということで保全組合でも下草狩りをやっている。

さらに交通のことで、視界不良が結構あり5号以降、上の方に行くにつれて雑草・雑木等が目立つようになって視界不良が多い。農作業機が横切るときに危ないところがあるので、ポイント的にでもいいのでなるべく急ぎで対応してほしい。

【町長】

保全組合等での整備に感謝申し上げる。具体的に見えづらい場所等を生い茂る前の段階で教えていただけると助かる。毎年こういうところがというポイントを教えてもらい、交通の視界不良の場所がわかると、早めに計画して進めやすくなる。

パトロールはしているが、普通の乗用車目線と農作業機械の目線やスプレーヤの幅が違ったりするので、地域等で話し合って具体的な場所を出してもらえると、よりよい整備、早めの対応ができると思うのでよろしくお願ひしたい。

【ご意見】

詳しい話は毎年、町に話しているが、何か起きてしまっ  
ては遅いと思うので、この場を借りて改めてお願い  
したところである。

【農林課長】

同様の意見を地域の方からいくつかいただいている。  
今町長が話したとおり、予算の関係もあるが至急  
やるもの、計画的にやるものを分けながら進めてい  
く。3月までに対応できるものと、できなければ4月  
に入ってからでも対応するものなどの整理をしなが  
ら進めるように指示している。また、気づいた点など  
あれば連絡をいただきたい。

【ご意見】

同じような意見だが、北伏古に見えづらい交差点の  
信号機が3つあり、そのうち南7線の信号機がガードレ  
ールで特に見えにくい。先日、農事組合で会合を行っ  
た時に、ミラーをつけてほしいとか、簡易信号をちゃん  
とした信号にしたらいいという要望があったのだが、  
そういうのも直接、町に要望したらいいのか？

【建設都市整備課長】

今いただいた意見の場所等は後ほど詳しく教えて  
いただき、要望をうける。

【ご意見】

西土狩に休所になっている西土狩保育所があるが、そ  
の跡地に遊具がまだ残っている。すべり台やジャング  
ルジム等が放置されている。草も年に何回か刈って  
もらっているが、もし使わないのであれば遊具などを撤  
去してほしい。万が一事故があったら大変なので、保  
育所の建物も老朽化して壊さなければならなくなると  
思うので、そのことも含めて整備してほしい①

また、西土狩では非常に不法投棄が多い。毎年拾っ  
ても、毎年、同じものが落ちている。お酒の缶が落ちて  
いたりするので飲んで運転しているのかと思ってしまう。  
そういうことについて他の市町村と意見交換をす  
る機会があれば、情報共有して注意喚起してほしい。

【町長】

1点目の保育所の遊具等について。おっしゃるとお  
りである。他の保育所においても遊具があって、そ  
れを整備したケースもある。前段として、地域の皆さん  
と建物自体についてどう考えられているのかも含め  
お話をさせていただき、撤去などについて対応し  
たい。子育て支援課(児童係)や総務課(契約管財係)  
とも協議し、地域に呼びかけをしたいのでよろしく  
お願いします。

また、不法投棄の問題は、色んな地域で同じような  
話をいただく。なんとか町として抑制したいと思っ  
ている。色んな手法を含め対応していきたい。

広域での対応も必要となり、隣接する市町村とも  
連携していきたい。不法投棄については、悩みどこ  
ろで議会でも議論しているが、なかなか根本的な解  
決策が見いだせていない状況である。

また、カメラの設置を考えたり、実際に不法投棄を  
しているのを見つけた場合には厳正に対処するよう  
にしたいと考えている。そして芽室という町は不法  
投棄しづらい町と言われるような意識を持ってもら  
いたい。長期的になるかもしれないが検討していき  
たい。

【ご意見】

美生地域です。道路のわきの草刈を業者の方がして  
くれているが、予算上、昔に比べたら回数は減ってき  
ているので、農家は自分たちで草を刈る大きな機械を  
持っていてそれで刈ったりと努力しているが、業者を  
見ていると、その数日前に刈られた部分があると、  
横着をしてやらないで走り去ってしまう。それを何回も  
見ていた主人が業者に直接、注意をすると、その場  
ではやってはくれるが、その後、また同じような状況に  
戻ってしまっており、がっかりしている。何度か同じこ  
とがあったので指導をお願いしたい。

【建設都市整備課長】

おっしゃるとおりである。草刈りについては、今お  
話いただいた内容を業者の方に伝える。また、町  
の方でもパトロールをしているので、その部分も確

認しながら今後、進めていく。

#### 【ご意見】

新嵐山について。子どもたちも昔からスキーやパークゴルフなどで新嵐山を利用しているし、展望台からの眺めもすごく良くて自慢の場所なので、知り合いを連れて行ったりする。私にとって非常に身近な場所。

そこで、どのような形で支配人が任命されているのか。働いている方の覇気があまりないように感じてしまう。職員の指導やサービスの指導等は定期的に町が確認しているのか。せっかく若い職員さん等が活用計画の形で出した良いアイデアがあるのに、現場でやる気がなく感じられたり、魅力を生かしきれていないのではないか。周辺では、サイクリングをしている人も増えている。キャンプも人気あり、よいスタートを切っている。そういうところのチェックを町の職員も利用しながらなど、確認してほしい。

#### 【町長】

ご指摘いただいたことは真摯に受け止めます。

会社組織であるため、今いただいた内容は会社の方に私の方からもお話ししたい。

展望台も含め、私自身も何度もチェックし、活用計画を作り、町として進めている。また、魅力作りではサイクルツーリズム関係や冬の取り組みなども含め少しずつ利用者が増えている状況。いろんな意見もあるが、「よく変えてくれた」という声もあるのは事実である。ただ、今実施していることがなかなか伝えきれていないところも反省している。

実際にお会いして説明をする機会があまりなかったのは事実ではあるが、今後は知恵や工夫を絞って様々な団体や新嵐山に店舗として入っていたり、出入りのある事業者さん等と話をし、納得いただいた上で進めていきたい。皆さん全員が納得するのは、なかなか難しいが、ご理解いただいた上で進めていきたい。

展望台については、とても古くなっていて、改革の中でも「スカイフィールド」として整備をしていくとしている。トイレの部分は特に汚いという現状があったので、令和元年度からプレハブのトイレをリースして

設置するなど、応急的な対応を行っています。

最終的にはよりきれいなものにしていきたいし、頂上の魅力づくりをしていく。また、林道の整備についても、拡幅は難しいが傷んでいる路面を直すなどしていく。

展望台について、ちょっと前まで、雑木があり、それで西側の日高山脈が見づらい状況であった。昨年の秋にその部分を伐採したら、とても見通しがよくなり景観が変わった。しかし、その奥に防風保安林という指定されている林がある。それを切るのは難しいが、引き続き新たな魅力作りをしていきたい。

めむろ新嵐山株式会社にも、改革の成果がしっかり見えるようにという話をしていく。

14:42 終了

